



平成31年4月25日

第56号

さくほ

2019③

議会だより



佐久穂中学 入学式

発行：佐久穂町議会
議長：小宮山 雅則
編集：議会広報編集調査特別委員会
〒384-0697
長野県南佐久郡
佐久穂町大字高野町 569
TEL.0267-86-2556
印刷：(有)東城印刷佐久穂営業所

さくほ議会
Facebookもチェック
さくほ議会



3月定例会

平成31年度一般会計予算

総額 89 億 6300 万円 …… P2～3

一般質問 12名

学校以外の学力向上施策は

観光振興財産の活用は

子ども医療の完全無料化は ほか …… P4～11

平成 31 年度一般会計予算の内容

新年度予算の歳入、歳出項目の主な内容と前年度比増減は以下のとおりです。（千円単位4捨5入）

予算項目	当初予算金額	前年度比%	主な増減要因
【歳入】			
町税	10億2279万円	+ 0.74	・町民税、固定資産税、軽自動車税の微増
地方交付税	38億1108万円	+ 0.3	・特別交付税の微増
基金繰入金	12億5615万円	+ 69.8	・新庁舎建設関係の繰入で増加
町債	12億6188万円	+ 84.9	・市町村役場機能緊急保全事業債の増
【歳出】			
総務費	24億9288万円	+ 87.6	・新庁舎建設費で増加
衛生費	9億3746万円	+ 6.5	・千曲病院繰出し金等の増加
農林水産業費	4億9461万円	+ 13.4	・農地費、林業振興費の増加
商工費	1億7655万円	+ 4.1	・商工振興費等の増加
基金費	568万円	- 97.2	・基金積立財源不足で減少
公営企業費	2億2479万円	+ 62.6	・索道事業繰出し金の増加

平成 31 年度 各種特別会計予算

一般会計と同様に国民健康保険特別会計ほか 8 件の特別会計並びに病院事業会計の平成 31 年度当初予算が上程され、審議の結果全案が全員賛成で可決されました。
9 件の特別会計予算合計では、**34億4891万円** で、前年比 3.68% 減少しました。

特別会計項目	当初予算額	前年度比%	主な増減事由
1. 国民健康保険	12億0230万円	- 11.85	・30 年度から制度改正が実施
2. 介護保険	14億1100万円	+ 2.25	・毎年少しずつ増加傾向にある
3. 老人保健施設	4億1639万円	+ 8.03	・ナースコールの設備更新
4. 索道事業	1億4996万円	+ 1.76	・譲渡契約に基づく大規模改修工事費
5. 後期高齢者医療	1億4295万円	+ 5.99	・毎年少しずつ増加傾向にある

平成 30 年度一般会計補正予算

30 年度の一般会計及び各特別会計 7 件が、主に年度実績に基く補正予算が上程され、審議のうえ可決されました。

■ 一般会計補正予算

補正総額：2億702万円
補正後予算総額：86億3481万円
主因は、索道会計借入金清算に伴う増加です。

■ その他特別会計

索道会計の借入金清算以外では、老人保健施設特別会計で、834万円の減額が生じたほかは、病院事業会計で、医業収入の減収実績見込みに伴う6553万円の減額補正がありました。



平成 31 年度一般会計予算可決
総額 89 億 6300 万円

議会招集あいさつ：佐々木 勝 町長

佐々木勝町長の招集あいさつで、最近の町をめぐる動向と平成 31 年度の予算の重点施策についての説明がありました。

■ 町をめぐる動き

- 平成 29 年 3 月に発生した長野県防災ヘリコプターの墜落事故で殉職された、当町出身の故 大工原正治消防指令長の慰霊碑除幕式と追悼式が、2 月 23 日に挙行されました。
 - 旧東小学校跡地に設立された 学校法人 茂来学園 大日向小学校が、本年 4 月 10 日に 70 人規模で開校されます。
 - 中部横断自動車道の八千穂高原 I C 周辺に建設予定の（仮称）「道の駅」の基本計画の検討に本年度着手します。
 - 3 月 9 日に「木育キャラバン in 佐久穂」を茂来館メリアホールで実施します。
 - 有機野菜の全国栄養価コンテストで、佐口の萩原紀行さんが、最優秀賞を受賞されました。
- 以上が報告されました。



■ 予算編成の重点施策

平成 31 年度一般会計予算の重点施策として、以下の新規及び拡充事業の予算計上を行ったことが説明されました。

- ① 役場新庁舎建設：2020 年 3 月完工を目指し、新庁舎の設計監理費及び工事費として
合計 15億5025万円 を計上。
- ② （仮称）道の駅基本計画策定委託費：330万円
- ③ 保育園エアコン設置等費用：町内 3 保育園の保育環境の改善、エアコンの設置及び園庭整備の費用として、
3812万8千円 の整備費を計上。
- ④ 地域おこし協力隊の増員：移住定住策強化の一環とし、畜産事業の後継者育成を任用目的として、地域おこし協力隊 2 名の増員費用とし、802万4千円 を計上。
- ⑤ 商工業振興事業の拡充：昨年からの施策に加え地域雇用活性化推進事業や移住就業支援など、商工業振興事業を更に拡充すべく、30 年度当初予算比+687万円となる
2232万7千円 を計上。

新庁舎建設のほか、町の活性化に向けて産業振興策及び子育て支援策を重点施策とした、新年度予算が上程され全員賛成で可決されました。



新庁舎建設状況



道の駅建設予定地

3月定例議会報告
会期 3月7日～20日

感染症予防の対策は

岡部 勝一

町長 各担当局では対応しています



問 感染症予防の、インフルエンザ対策で、庁舎等公共施設へのアルコール消毒・マスクの設置等は考えられないか。

町長 茂来館、佐久庁舎健康福祉課、学校、医療機関以外は現在ありません。

総務課長 アルコール消毒ポンプを、公共施設入り口に設置していきたいです。職員へは予防

接種励行やマスク着用の対策を行いたいと思います。

問 受験生の予防接種対応はどうか。

病院事務長 予防接種法で任意となっているので、集団接種は行っていない。今後学校と相談し、検討していきたい。

問 除菌や感染予防に、次亜塩素酸水使用の超音波噴霧器が有効と聞きます。取り組みをお願いします。

千曲病院マスク販売機



いしたい。受験生に対しては各道府県で、追試の検討が始まっています。県教委への要望をしていたきたい。

教育長 3年生全員マスクをしています。学校でも注意をしています。受験できなかった場合については考えます。

問 花粉症対策として入り口に、除菌装置の設置がありますし、なにより、衣服について花粉を払うなどの啓蒙が必要ではないかと考えるが、どうか。

町長 公共施設は大空間でもあり、除菌装置の設置の考えはありません。施設利用者個人の対策をお願いしていきます。

問 町内にある書籍の貸し出しについての消毒機の導入が必要ではないか。

教育長 図書館司書が心掛けて管理しています。これから利用者にも、気持ちよく借りられるようお願いしています。

問 大腸菌、ブドウ球菌、カビ、動物等のおい等の対策は考えているか。

こども課長 殺菌消毒機は導入が増加しているようですが、専門家の意見としては、過剰に心配することはないのではないかとされています。

問 大事が起きる前の安全対策が必要と考えるがどうか。

こども課長 学校保健委員会との意見を聞きながら進めています。

問 福祉医療費の現物支給と広報は。

町長 新規対象者へは受給者証と、制度改正の説明チラシを郵送しています。

問 障がい者手帳のカード化、コンパクト化が政府として検討され、各自自治体での発行が可能になるが対応はどうか。

町長 今後、カード化は長野県において検討されていくことになると思います。

健康福祉課長 長野県に対し、カード化の要望を上げていきます。

問 資源として、ゴミの利活用が重要になると感じるが、今後の対策は。

町長 今以上に排出抑制、再利用への協力が必要と考えます。紙おむつのリサイクルについては、動向を注視し、対応に努めていきたいと思っています。

小山寺窪遺跡等の文化財の指定は

出浦 修身



教育長 文化財保護審議会と相談し調査したい

問 文化財資料の整理・データ化の作業は進んでいますか。

教育長 旧八千穂中学校が保管場所に決まったので、いま施設の整備をしています。データ化はあまり進んでいませんが、少しずつでも確実に計画します。

生涯学習課長 以前より作業を進めてきた興水太伸コレクションのデータ化は概ね完了しました。

問 二十九年度に教育委員会を実施した文化財の巡回点検の実施結果は。

生涯学習課長 今年度は大日向から高野町地区の、白石、たたら遺跡、北沢大石棒、小山寺窪遺跡などの巡回点検を実施し、保存上大きな問題はありません。

問 この点検では、指定文化財と指定外のその他文化財を実施しているが、小山寺窪遺跡や千手院観音堂、上区所蔵の江戸期の古絵図などの文化財保護は。



平林の千手院観音堂

生涯学習課長 その他文化財も今後、指定を視野に文化財保護審議会の中で調査を進めたいと思っています。

問 満蒙開拓分村移民の資料の散逸が心配されるが、収集を進める考えは。

生涯学習課長 資料収集は情報が無ければ進まないが、収集していきたい。

意見 大日向の歴史を見直す機運の高まった今、組織を立ち上げ、声をかけ収集を進めて頂きたい。

問 平成二十八年から三年連続町の人口が二百人以上減っています。町の移住定住政策を強化推進すべきでは。

町長 人口減少は重く受け止めています。町の移住定住策も大きく動いており、状況を注視して参ります。

問 イエナ大日向小学校の入学希望者への空き家等紹介の現場では、適合物件が少なく苦戦しています。空き家対策補助制度など拡充すべきでは。

総合政策課長 空き家バンクを始め各種の移住定住促進政策の本格運用が始まったところです。もう少し運用動向を見極めて改善を図りたいと思います。

意見 移住希望者があるチャンスを活かすべく、制度強化や町有財産の利用など機動的な政策推進をお願いします。

公約に対して現時点の達成度は

高橋 康德



町長 まだまだ達成度を申し上げるような段階ではありません

町長任期の折り返しを迎え、任期後半に向けての施政方針について

問 この2年間で自身の選挙公約に対して達成度はどのくらいと考えるか。

町長 人づくり・まちづくり・ふるさとづくり。の3つの項目に対して、それぞれ個別施策を設定し、取り組んできました。

個別施策の実行に視点を置けば6割程度の道筋を付けたと思います。

一方で住民組織への的確な支援や住民を巻き込む力は不足しており「オール佐久穂で夢と希望の持てる町を作ります」という原点に立てば2割にも満たないと考えています。全体で達成度を申し上げる段階ではないと考えています。

問 任期後半の2年間で取り組むべき課題はどう捉えているか。

町長 今起こっていることをマイナスに考えず、さらに前向きに取り組んでいきたいと考えています。

また「まちづくり」を考える住民主体の会を作るとしていましたが、いまだに形の見えない状況であります。集落点検事業等の取り組みから発展させる事も考えましたが非常に難しいと感じています。各地域のリーダー的存在となる人を見つけ出し成長してもらいたいと考えています。

問 31年度の予算編成において特に重要と考える部分は。

町長 予算編成全体像については油断し

てはならないと捉えています。

新庁舎建設については補助金、起債を充当し可能な限りの経費圧縮に努め基金の取り崩しも最小限に抑えました。今まで必要な事業を行いながら、起債残高を減らし基金を増やすなど、健全財政に努めてきました。積極的財政に転換すべきという考えもあるかと思いますが、自主財源の少ない財政構造は簡単に改善できません。

働き方改革が進めば人件費の増加は避けられませんが公共施設の老朽化が進みインフラの維持にかかる経費は膨大なものと考えます。今後進める中で「コミュニティ」の創生に関する投資は行い、選択と集中を進めるべきと考えます。

まずは新庁舎建設、学校のエアコン整備等を円滑に終えること、このほか新規事業としてフューチャーデザイン、RPA創業支援、移住定住対策など町の将来にかかわる事業を軌道に乗せていく予算編成としました。



答弁する町長

この他、4月に施行される改正入管法について質問をさせて頂きました。

分村移民の歴史年表を作るべき

倉澤 陽一



町長 地域の総意であれば
支援検討

満州分村移民の歴史について

問 旧大日向村の分村移民の歴史が忘れ去られてしまう。大日向地区に立て看板と歴史年表の設置は考えられないか。

町長 安易に観光や地域おこしのために行うべきでないと考えるが、地域の皆さんの総意により設置し、維持されるものであ



官報さくまちと大日向村報

結婚支援事業について

問 昨年三月に行われたイベントの成果は。

町長 東京の一般社団法人と商工会青年部が中心になり、社協や役場の協力で実施されました。六組のカップルが成立しその後三組が交際を始めたそうです。

問 町在住の新婚カップルに応援金を考えたらどうか。年一万円（二万、三万）の十年間。

町内の民間賃貸住宅は満室状態に近いと聞いてます。

健康福祉課長 支援の効果を考えて、国の結婚新生活支援事業の方がインパクトがあるのかなと考えます。（※住宅取得費、住宅家賃、敷金、礼金、引越し費用など一世帯上限三十万円が初年度に給付される。佐久穂町はこの制度をまだ利用していない。）

要旨 三十一年度に申請し、三十二年度から実施できるよう取り組んでほしい。

総合政策課政策推進係長 地域おこし協力隊を3年後も採用するかは未定です。

問 大日向小学校を含め、町内に移住を決めた人の数は。

町長 希望者二十三名のうち十名の方が町内に決定しています。

問 仮称道の駅の基本構想は。

町長 コンサルタントの委託をし、住民意見の集約を経て、年内には基本計画を策定するよう努めます。運営を行う事業者募集の準備まで進めたいと考えてます。

いじめ問題発生時の 具体的対応は

井出 正臣



こども課長 町長が必要であると認めたとき付属機関を設けて再調査できます

新庁舎建設

問 東京五輪前の建設需要の高まりで資材不足が懸念されているが、鉄骨工事の建方の予定はいつか。

総務課長 8月からを予定しています。

問 工事中で駐車場などが不便である状況から、茂来館で住民票などの発行を事実実験として行ってみてはどうか。

総務課長 住民票等の発行に必要な昼間系光ケーブルが整備されていないため、現時点では不可能です。今後様々なケーブルが出来るよう、茂来館へ光ケーブルを張る計画があります。

健康福祉課長 高齢者を対象とした介護予防ではなく、65歳以下の方の健康維持が介護予防につながるという発想での活動でも構わないと思います。

健康福祉課長 県と連絡を取りながら可能な限り参加していきたいと考えています。

問 来年度以降もこの事業を推進するか。

健康福祉課長 県と連絡を取りながら可能な限り参加していきたいと考えています。

子どもの保護

問 千葉県野田市の事件のように、恫喝に絶えられず情報を出すようなことのないよう、職員教育は徹底されているか。

町長 徹底されていると認識しています。

問 いじめ撲滅のために教育委員会を学校に存在させ、常時監視する方法に取り組むべきではないか。

町長 教育委員会が学校にあるべきか、サテライト的な方法もあるのではないかなという検討はしていきたいと思います。

終わるまで

佐久穂町の小中学校に

もいじめは存在し、十分な解決に至らない事例も存在します。住民の方々も学校に興味を持ち、多くの眼で子どもに注目し、本当の子育てしやすい町が実現されることを切に願います。いじめに対処する方法に関する答弁は、町議会ホームページの議会議事録をご覧ください。

他に天皇陛下の即位・退位について質問を行いました。

計画の数値目標と成果の現状と課題に対する認識は

高見澤 研二



町長 真の目的達成に向け、諦めない。そして、努力はやめない。ですから大丈夫です。

問 総合計画や戦略の数値目標と、現時点での到達状況の格差をどう評価していますか。また、今後の施策、事業展開にどのように生かしますか。

町長 数値目標の設定は、平成27年地方版総合戦略の策定において、計画書に数値目標を設定し、成果評価の上で軌道修正を図っていく「PDCA」の考え方が主流となり、第2次総合計画にもこれを本格的に採用いたしました。より高いレベルで達成させるために行動を起こし、PDCAにより事業を進めていくことが我々の考えでございます。

事業に関係なく人口減少が進む時代でもあり、縮減スピードを緩和する目標も求められているが、目標数値の達成のみが目的でなく、真の目的達成の努力の意識づけのためにこそ、数値目標を設定する最も大切な理由があると考えます。

問 計画項目の中には、数値目標を掲げること疑問を感じるものもあります。目標数値の見直しや変更はしますか。

総合政策課政策推進係長 数値目標もその一つの指標としながら、総合的に真の目的達成のために進めていきたいと考えております。

平成31年度には次期戦略に向けての住民アンケートを行う予定で、計画期間ごとに検証を行い、数値目標の見直しも行ってまいります。

第2次佐久穂町総合戦略進捗状況

計画項目	進捗状況	数値目標	現状
1. 子育て支援の充実	児童手当の引き上げ	児童手当の引き上げ	完了
2. 高齢者支援の充実	高齢者福祉の充実	高齢者福祉の充実	完了
3. 産業振興の充実	産業振興の充実	産業振興の充実	完了
4. 観光振興の充実	観光振興の充実	観光振興の充実	完了
5. 防災対策の充実	防災対策の充実	防災対策の充実	完了

学校以外の 学力向上施策は

西部 元和



教育長 学校内以外のことは、今のところは考えてはおりません

学力把握について

問 佐久穂小・中学校の全国的な学力把握はどうしているか？

こども課長 小学校ではCRTテストを、中学校ではNRTテストを行っています。

問 保護者・地域への学力状況のフィードバックは。

教育長 通知表や個別懇談会、保護者懇談会、学級通信や学級懇談会で学力の状況を伝えていきます。

問 「佐久穂教育」の中で、学校行事だけでなく、日頃の学力や学習について地域に知らせる必要があるのでは。

こども課長 学力・学習状況調査の中で、授業が楽しい・わか

るという回答が多い傾向にあります。これらも含め「佐久穂教育」の中で、どんな子どもを育てていきたいのかということを、学力も含めて伝えていきたいと思っています。

問 佐久穂中学校において進路指導はどのようにされているか。

こども課長 進路指導につきましては、授業、中間・期末テスト、NRTテスト、全国学力・学習状況調査等をもとに、過去の情報とも照らし合わせて進路指導を行っています。高校受験対策ももちろんですが、その先の社会に出てどうやって生きていくのかも、生徒には視野に



佐久穂中学校卒業式

入れてもらう進路指導を中学校では行っています。また、高校通学区の状況については進路指導主事による会議によって情報交換がなされています。

問 学校教育以外にも学力向上に関する施策が必要なのは。

教育長 学校内以外のことは、今のところは考えてはおりません。毎日の授業で学力の向上等を図るため、学習支援教員や小中一貫推進教員を町費で配置をしています。5年生の授業では少人数学習が実施されておりました。これも町費での加配があるからこそできるわけです。

佐久穂中学校の部活再編について

問 部活の再編は。

こども課長 生徒数や部活指導員の配置状況、教員数を踏ま

ながらスポーツ文化活動運営委員会でも検討され、新たな部活動数などの検討が始まると思います。

問 合同チームを作りやすくするための情報収集およびフィードバックはできないか。

こども課長 やはり部活動顧問の間での協議が、実践的でスムーズに合同チームが組めると考えております。

問 今回の県教育委員会の方針では、地域スポーツ団体への移行の意図が見えるが。

こども課長 中学校の部活を地域とともにという指針が出ています。これについては町・県教育委員会・地域スポーツ団体の連携や保護者の理解協力、民間事業者の活用なども必要だと考えます。

観光財産の活用は

倉沢 治貴



町長 資源として要素を勘案し検討します

観光財産の活用について

問 八千穂高原スキー場の民間譲渡が決定したが、大日向や八千穂高原に存在するその他の観光施設及び観光財産の取扱いは。また検討中である観光ビジョンの方向性は。

町長 観光資源としてのポテンシャル等さまざまな要素を勘案し継続、指定管理譲渡、休止、廃止等の選択肢を視野に検討していきます。

産業振興課長 観光ビジョンを考える会を発足し検討しています。提案される内容について吟味し、支援等していきたいと思っています。



公共施設の利用状況について

問 町内全域に存在する公共施設の利用状況は。そのなかでも売却予定の旧佐久西小、旧八千穂小中学校の今後の方向性を再考すべきでは。

町長 公共施設等の総合的かつ計画的な管理を行うため、佐久穂町公共施設等総合管理計画を平成29年3月に策定しました。この計画に基づき今年度から個々の施設の劣化調査、診断に着手しています。長寿命化等を見据え整備内容、時期、費用等具体的対応方針を32年度までに策定します。旧学校跡地の利活用は学校跡地

入札制度について

問 人手不足及び働き方改革により、地元零細企業の存続が危ぶまれているなかで、公共事業入札方式を見直すべきでは。

町長 当町では入札における最低制限価格は、国より示されている中央モデルを基準としています。引き上げる根拠が示せない以上、価格の引き上げの考えはありません。

問 価格の引き上げは産業振興策の一環であると思うが。

建設課長 今後とも業者の皆さまと協議を重ね、入札制度を考えていきます。

空き家対策について

問 家主不詳の空き家について、町は何かの対応策を講ずるべきでは。

町長 空き家対策特別措置法が施行され自治体の権限が法的に位置づけられた。近年、当町でも老朽化した建物が近隣に被害を及ぼしている事例が報告され、撤去をお願いしているが個人の財産に関する案件であるため、対策を行おうとする場合は公費の個人への利得供与といったジレンマが存在していきます。

要旨 行政としても限界があると思うが、危険建物の撤収勧告、空き家バンク制度の推進等、一歩踏み込んだ対応をお願いしたい。

子ども医療費の完全無料化は

須田 良子



町長 受益者負担金5000円に設定しています

子育て支援について

問 子ども医療費の完全無料化に取り組めないか。長和町、原村、飯島町等8町村が完全無料化され、小海町、南牧村、南相木村など17町村ではレセプト料自己負担5000円が3000円に減免されています。

町長 受益者負担金として5000円に設定しています。福祉サービスの受益と負担の関係を明確にし、ともに制度を支え合う事、また、将来にわたり持続可能な制度のために設けられたものです。

健康福祉課長 完全無料化には480万円程度の費用が町負担となります。



千曲病院会計

問 10月の消費税増税を財源とし、幼稚園、保育園の無料化が打ち出されているが町の対応は。

町長 10月の消費税改正とともに幼児教育・保育の無償化の実施が決まりましたので、準備を進めています。

こども課長 所得に関係なく3歳から5歳の保育料が無償、ゼロ歳児から2歳児は住民税非課税の世帯は無償となります。幼稚園も無償。認可外保育園について、長野県は独自の支援として「信州や

まほいく」認定を受けた園で、保育の必要が認められなかった世帯に対して月2万5700円を上限に、その2分の1を支給するものです。正式通知が示され次第、準備を進めたいと考えています。

問 延長保育、一時預かりの方は。

こども課長 無償化対策は認定された実保育時間を対象としており、延長保育・一時預かり、病児・病後児保育は無償の対象にはなりません。

交通弱者対策について

問 げんでる号、遠隔地タクシー、新福祉タクシーを利用できない人への対策は。

健康福祉課長 介護保険の方で進めております。地域包括システムを進化させ、小・中学校区を単位に二層のコーディネーターを設置したいと考えています。民間に業務委託し、1週間に2日程度その業務をして頂くよう、当初予算を組ませていただきました。

問 介護タクシーはげんでる号利用の3倍の料金がかかる。支援はできないか。

健康福祉課長 介護保険等でも通院介助の車賃は個人負担になっており、町の支援は難しいと考えます。ただ、佐久市や長和町では、透析の方のタクシーに対し補助を出しています。上限1ヶ月8千円等を定めています。検討の余地はあるのではと考えています。

行ってきました

『常任委員会合同視察研修会』

(総移動距離 約 800 km)

課題になっている問題について、今回の視察はタイムリーな機会であり、目的に合った視察ができたと思う。この視察の成果を町の議会として行政側への提言等に反映していきたいと強く思います。
(視察研修委員長 倉澤治貴)

八千代町役場

※平成 18 年に建設された「八千代町庁舎」の見学

- フラット床議場・段差のない議場
- エコホイド (自然換気システム・風力換気)
- 雨水ろ過システム (トイレ洗浄水・植物撒水)
- 多目的トイレ (介護者同伴・幼児同伴・オストメイト等)
- 空調蓄熱システム・床輻射式冷暖房
- 耐震構造

※見学の後、八千代町議の皆さんとの意見交換をし、充実した時間であった



八千代町議場の見学

(神奈川県)

視察をする時は異なる立場の人、両方から必ず意見を聞かないと本当の姿は出てこないなあと感じました。
(西部)



保田小学校でいただいた学校給食



都市交流施設 道の駅「保田小学校」

※廃校を利用した「都市交流施設 道の駅 保田小学校」旧学校名をそのまま残し、地方と都市の交流を育む拠点

- ※里山市場「きょうなん楽市」では旧体育館をリノベーションし地元農産品・加工品を始め、多くの地場産を販売します。
- ※「学びの宿」では最大 70 人まで宿泊でき、合宿などにも利用されたり日帰りも OK な入浴施設「里の小湯」もある。
- ※テナントの食堂による昔なつかしい学校給食メニューもいろいろ。
- ※学ぶ・伝える・育てるを体現化させる「みんなの家庭科室」には「野菜乾燥機」「フレンダー」「ジューサー」諸々の業務調理器具が充実!

研修の目的

- ①佐久穂町にも(仮称)「道の駅」の建設が予定されており、町議会でも特色ある「道の駅」を視察し、提言に活かしたい。
- ②現在建設中の佐久穂新庁舎に併設される議会棟のフラット床議場の先進事例を学ぶ。



道の駅「もてぎ」

※「もてぎ」の役割…

- 道路ユーザーの為に休憩案内
- 地元のもの売る場所 ●雇用の場
- 観光の中心 ●住民が楽しめる場
- 防災の中心 ●研修・教育の場
- 六次産業の場

※「あきらめない道の駅」を目指し日々努力している

※特産品加工所「手づくり工房」では

40 アイテムの商品を作っている

※道-I グランプリ (スイーツ部門) 3 年連続王座

※アイスクリーム「おとめミルク」や米粉のパウムクーヘンやずしやラーメン等、人気商品 続々!!



茂木町では道の駅を産業振興に結び付け、日々努力、邁進していました。感心致しました。
(出浦)



「飽きられない道の駅」を継続するために、日々努力、新商品の開発を進める「もてぎ」には感心するばかりでした。(島崎)

その場ですりつぶし練り込んだ「いちご」がパッパッでした。

新年度 (平成31年度)

一般会計

予算可決 89億6千3百万

前年比 11.7% 増

全員賛成で

予算は町政の様々な事業についてのお金の予定が含まれて1つの議案として採択しています。審査は2つの常任委員会で、各担当課ごとにを行っています。ですから各論に反対であっても、総論で賛成といったような事もよくあります。

注目事業

広報編集調査特別委員 コメント付き
(千円単位4捨5入)

31年度 新庁舎関連 予算に見る

出	設計監理関連	2700万円
	本体工事	13億 440万円
	地熱利用設備	3184万円
	外構工事	9072万円
	福祉センター改修	4990万円
	備品購入	4138万円
	ネットワーク関連	1477万円
	町防災行政無線	2997万円
	他	
	などが予算に見られる	

新庁舎建設事業備品購入費 4 千万円の内訳。不要品については、町民への有償無償譲渡、再利用を希望する。(石井)

入	市町村役場機能緊急保全事業 債	9 億 3590 万円
	財政調整基金	2 億 5000 万円
	減債基金	2 億 1254 万円
	公共施設整備基金	6 億 6270 万円
	とりくずし	

新庁舎建設等で当初予算規模が拡大しているが、財源確保とともに歳出抑制策にも更なる努力が必要です。(出浦)

新庁舎建設費 15 億を含む 89 億もの大型一般会計予算だが、基金の取りくずしなどで対応。健全財政を維持していると思われる。(倉澤)

保育園エアコン設置

小中学校エアコンは平成 30 年度補正予算 1 億 5660 万円で対応

栄保育園	614 万円
海瀬保育園	714 万円
八千穂保育園	2453 万円

エアコン設置をはじめ、ICT の充実、町費による補助教員の増など、教育・子育てについては十分な予算があてられている様に思う。(西部)

八千穂高原スキー場譲渡

Q. 今までの赤字をどう精算するか

索道特別会計	一般会計
H30 補正 公債費 1 億 5453 万円他	H30 補正 繰出金 2 億 2445 万円
H31 予算 大規模修繕負担金 1 億 4872 万円	H31 予算 繰出金 1 億 4995 万円

A. 一般会計から精算しました

索道事業において、リフト・配管を将来的に撤去する場合の費用をどうするか。今から考えておいてほしい。(島崎)

■ 経済福祉 常任委員会

30年度の各補正予算案

一般会計及び各特別会計の30年度補正予算は、実績及び実績見込みからの補正です。

■ 30年度一般会計補正予算

全体では2億702万円の補正で、所管部分では、索道会計の事業終了に伴う借入金一括返済に関わる補正が主なものです。

■ 30年度索道事業特別会計

1億3092万円増額補正で予算総額2億7824万円となった。事業収入の減収見込みは12月の営業開始が2週間遅れた事等から955万円の減収の見込です。

一般会計繰入金；事業終了に伴い借入金の一括返済として、2億2445万円の増

一般会計借入金；一括返済の実施により借入未実施により8,397万円の減

歳出は、公債費（一括償還金）1億3705万円の増額等となっています。



経済福祉常任委員会の現地視察

31年度の当初予算

■ 一般会計（一部所管外の部分を含む）

款 名 別	当初予算額	前年度比増減
民生費：	16億2486万円	－2,945万円
衛生費：	9億3746万円	＋5,739万円
農林水産業費：	4億9460万円	＋5,826万円
商工費：	1億7655万円	＋693万円
土木費：	8億3980万円	－7,057万円

主な増減

1. 民生費は昨年度8,500万円計上した介護予防生活支援拠点整備補助金事業を休止した事から老人福祉費は減少しているが、他の民生費項目は軒並み増加しています。
2. 土木費の内、道路橋りょう費での大型工事の減少によるものです。
3. 農林水産業費では、農地費の町単土地改良事業及び林務費の森林造成事業費が増加。

委員会での質疑から

■ 老人保健施設特別会計の予算審議

問 サービス収入で1,005万円の減収見込の主な要因は。

答 居宅サービス収入の内、短期入所サービスと通所リハビリテーションの利用者減が大きな理由です。

問 31年度予算でも経常収支でマイナスが増えているが、改善対策は？

答 30年度から事務作業が煩雑だが、介護報酬加算の申請や紙おむつの使用量の見える化に依る減量など改善に心がけています。

問 労働力不足と働き方改革での対応は。

答 介護の現場は人員不足の為2020年度から臨時職員が会計年度任用職員と制度改正の予定で、処遇改善を図ります。

意見 介護・福祉系の事業では労働環境の厳しい中、住民サービスの低下を来さない様、更なる経営努力をお願いします。



老人保健施設さやか

■ 建設課の予算審議から

問 今年の降雪量は例年より少ないが、除雪費の追加補正の原因は？

答 町の北部は少なかったが南部や山間地では降雪回数も増加したが、除雪と共に融雪剤の散布が増えました。

問 融雪剤を撒き過ぎとの声もあるが、融雪剤の散布の基準は。

答 現状では散布基準が不徹底で、住民要望に応じて実施しています。

意見 除雪や融雪剤散布は地域住民の自助努力・協力も必要です。基準を周知の上、区長会等での協力要請をお願いします。

委員会活動から ～委員会審査～

本議会には、条例案8件、補正予算案9件、平成31年度当初予算案11件、その他5件が上程され、委員会審査は3月14～18日の3日間に亘り慎重に審議され、全案件が原案通り可決承認されました。

■ 総務文教 常任委員会

平成30年度一般会計補正予算

補正額2億702万円を増額し、予算総額86億3480万8千円とするものです。

問 栄保育園臨時職員賃金220万円減は

答 主にフレックスタイム制により、残業時間を削減できました。

平成31年度一般会計予算

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ89億6300万円とするものです。

【歳入】の質疑

問 JR切符販売手数料は

答 普通5%、定期1.8% 2駅で1,548万円です。



JRより委託され町で運営している両駅

【歳出】の質疑

問 区長報酬は

答 (10世帯以下7,200円/年、11世帯以上26,100円/年) + (180円×世帯数)です。

問 新庁舎事業費、補助金は

答 事業費19億8848万3976円、庁舎建設の一部に国・県からの補助金があります。

問 災害時支え合いマップ更新作業168万円とは

答 2地区ぐらいで消防団員が足を運んで作ります。

問 消防団員被服等数は

答 防寒コート170着、アポロキャップ440個、活動用Tシャツ440枚です。

問 図書館運営事業ブックスタート書籍代105,300円とは

答 保育園の年中児65名に3冊ずつ本を贈り、本に親しんでもらうための予算です。

問 賃借料、教育用コンピューター整備事業810万円/年とは

答 パソコン教室の整備（電子黒板、タブレット）、情報教育の推進、校務の効率化を図るため、5年間リースです。

問 成長祝金、大日向小学校生の対応は

答 佐久穂町在住の児童生徒は対象になります。

問 新規採用子どもセンター主任とは

答 スクールカウンセラーで教職員の経験ある男性です。

問 保育園給食調理業務包括委託料2,241万円は

答 事務手数料15%上乗せです。

問 子どもセンターと大日向小学校との関係は

答 午後5時までは町外在住の方も無料で使用可、午後7時までは有料で町内在住の方のみ使用可、大日向小学校スクールバスの停留所になります。（停留所：佐久平駅⇄佐久合同庁舎⇄子どもセンター⇄大日向小学校）



大日向小学校、入学をお祝いする会

問 今年度の同窓会事業の実績は

答 7件（うち3件は40歳～70歳）でした。

■ 平成31年度国民健康保険特別会計予算

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ12億229万7千円とするものです。

■ 平成31年度後期高齢者医療特別会計予算

予算総額は、1億4294万6千円とするものです。



温かな人間愛をもって、 明るい社会をつくりたい

佐久穂町更生保護女性会会長
浅井 トク子 さん



更生保護女性会としての活動歴は半世紀近くになります。どんな活動をするのか、そして今後に向けての課題をお聞きしました。

更生保護婦人会での
活動歴は半世紀近くに。

■更生保護女性会にはどんなき
っかけで、いつから参加され
ましたか。

昭和39年ごろ、前町長佐々木定男さんのお母さんが活動していた「更生保護婦人会」に入りました。平成6年ごろ子育てと農業が大変で、一時休会しましたが、その後、平成13年民生委員の方に誘われ、「過ちに陥った人たちの更生のための、支えになりたい、また温かな人間愛を持って明るい社会づくりのために行動したい」と思い参加しました。

■具体的にどんなことをするのですか？

女性の立場から、地域における犯罪予防の活動や、子どもたちの健全育成のための子育て支援、活動等を行うボランティアです。社会を明るくする運動では、7月第1月曜日に挨拶をして声かけをしています。
中学の卒業生には、健全に育つことを切望し母の願いを込めて、会員の皆様の手づくりの「母の鈴」を送っております。



「母の鈴」づくりに励む委員の皆さん

また一泊研修では刑務所、日帰り研修では更生施設に行きます。

■活動の中で印象的な事は？

そうですね。「ある少年院の少年が、辛いという文字に一を足すと幸せという文字になる。辛い事は、しあわせの一步手前にいる。これから立ち直ろうとしている少年の素直な言葉に感動した」という谷村新司さんの言葉に感動しました。

また、宮田村の聴導犬の施設に行った時、聴導犬になるには3歳までに愛情に包まれて育った犬でないと訓練することは難しい」とお聞きしたことがあり、私たち子育ても同じことだと思いました。

■今後に望むこと、こうあったらいいのと思うことは？

私たちも高齢者になってきて、なかなか若い人達が入らないので、活動の後継者が一番心配です。若い人たちにこういう活動を知っていただき、そして入っていただければいいと思っています。

■専業農家であり、お忙しい中で、運動、文化活動も色々されていると伺っていますが？

農業は野沢菜栽培1町5反。前は夫婦2人でやっていたんですが、最近、忙しい時は息子夫婦も手伝ってくれています。

田んぼも3反歩やっています。農協女性会の活動では、「食の安心安全を考える会」で、遺伝子組み換えについて勉強しました。マレットゴルフは八郡集落の中にクラブがありやっています。その他、コーラス、銭太鼓もやっていました。が忙しくてやめました。

■お忙しい中でいろんな活動に参加され、いつもニコニコ明るい浅井さんの活動に学び、この更生保護女性会の活動が発展し、後継者が増え育つことを切望します。

(聞き手 須田 良子)

◆編集後記◆

自然災害が多かったと感じる平成の時代も、4月30日で閉じます。国民と共に歩んでこられた天皇、皇后両陛下には、心より「おつかれさまでした。」とお伝えしたいと思います。

今回が平成最後の議会となりました3月議会、2回目の休日、夜間議会として、多くの皆様に傍聴に付けていただけたよう取り組みました。

各委員会で慎重審議の結果、全議案、全員賛成で可決となりました。議会の中身を皆さんに分りやすくお知らせして、議会だよりを読んでいただけたように取り組んでまいりました。2年間の編集委員の任期が終わりますが、新しい「令和」の時代に入りましてでも愛読宜しくお願ひいたします。

広報編集調査特別委員長 倉澤 陽一

